

1. 安田 忠司 (連合市民クラブ)

質問方法：一問一答制 質問時間：40分

1. 本市(会計課)の資金計画と管理について

(1) 資金収支の現状と資金計画について

- ① 本市会計における1年間を通しての資金収支の状況について
- ② 効果的な資金管理のための資金計画の策定状況について
- ③ あらかじめ多めに借入するなど、資金不足時の対応について
- ④ 過去において資金不足を理由に一時借入を行ったことがあるのかどうかについて
- ⑤ 借入金に余剰がでた場合の対応と運用について

(2) 本市のペイオフ対策について

- ① 今どのような対策が取られているのかについて
- ② 一般会計、特別・公営企業会計を含め、市関連機関における対策について

(3) 指定金融機関について

- ① 指定金融機関が1年ごとに交代するメリットとデメリットについて
- ② 納付書等の印字変更など年度替わりの際の留意事項について

2. 新地方公会計制度の導入に伴う課題と導入スケジュールについて

(1) 単式簿記から、複式簿記への変換について

- ① 現金主義会計から、発生主義会計への変換(仕訳)方法について

(2) 検討を進める内容と課題について

- ① 資産の評価方法について
- ② 予算編成時に、公共施設老朽化対策で固定資産台帳の活用を考えているのか

(3) スケジュールについて

- ① 平成28年度決算の複式簿記への変換状況と公表の時期について
- ② 現在の財務会計システムにおける発生主義会計への具体的な変換方法について
- ③ 平成29年度決算における複式簿記による財務諸表の公表時期について

3. 県道川西インター線及び市道の開通に伴う沿線道路の行先表示及び信号機の設置について

- (1) インター線の入り口・出口及び信号5ヶ所における行先表示の設置について

- ① 大和から、グリーンハイツ、清和台、猪名川町方面への行先表示について
 - ② グリーンハイツから清和台、猪名川町方面への行先表示について
 - ③ 猪名川町から川西方面、大和、清和台方面への行先表示について
- (2) 矢間畦野線の大和～グリーンハイツ～文殊橋の三叉路の信号機設置について

4. 中期財政運営プランについて

- (1) 今年度見直した同プランにおける基本的な考え方について
- ① 平成30年度に収支均衡を達成するための取組みと、次年度以降の継続性について
 - ② 今後5年間における歳入・歳出における見直しポイントはどこか
- (2) 平成34年度までの見通しにおける課題について
- ① 収支改善に向けた行財政改革の主な内容について
 - ② 投資的事業・新規事業の抑制の考え方について
- (3) 人口減少、市税収入減少の中での財源確保策について
- ① 市税は200億円を割っているが、今後の傾向について
- (4) 平成34年度までの未利用地の売却・活用の考え方について
- ① 約41億円の未利用地の平成34年度までの売却見込みと8億円の活用方針について
 - ② 平成35年度以降の売却において大きな金額があるのか
 - ③ 平成34年度末における土地開発公社保有の簿価について
- (5) 市立川西病院の経営改革における指定管理者制度の導入効果について
- ① 指定管理者制度の効果と考え方について
 - ② 効果削減金額は約15億円と見込んでいるが、病院職員の移籍に伴う費用の退職金、移籍金、その他、等での原資と考えてよいのか
- (6) 行財政改革推進による機動的な組織体制構築の効果について
- ① 組織体制変更の考え方と効果金額及び業務推進の達成度比較について
 - ② 人件費削減の考え方と効果金額の見込みについて
- (7) 投資的事業・新規事業の抑制効果と後期基本計画との整合性について
- ① 投資的事業・新規事業抑制による後期基本計画への影響について
 - ② 中学給食の実施時期と、設備投資約23億円は中期財政プランで見込んでいるのか
- (8) キセラ川西内のマンション、大型商業施設等に係る市民税・固定資産税等の収入について

- ① 市税収入の年度ごとの見通しについて
- 5. 仮称「川西市立総合医療センター」構想案とその進捗について
現在、基本調査・基本構想・基本計画を進めているがその進捗について
 - (1) 指定管理者について
 - ① 指定管理者の公募結果について
 - ② 指定管理者を審査する選定委員会の開催時期について
 - ③ 指定管理者の内定時期について
 - ④ 指定管理者の指定に係る議案の上程時期について
 - (2) 基本調査・基本構想・基本計画について
 - ① 公表時期などそれぞれの策定日程について
 - ② 北部急病センターの場所の決定時期について
 - ③ 北部急病センターの診察科など詳細を先に詰めるべきだと考えるが、いかがか
 - ④ キセラ川西センターの診療科や病床数・病床機能などの検討状況について
 - (3) 職員対応協議について
 - ① 現在までの協議内容と、今後の予定について
 - ② 指定管理者決定後の雇用条件等の調査について
 - (4) 職員雇用調整について
 - ① 当初日程どおり（平成30年2月～平成31年1月）進捗しているのかどうかについて
 - (5) 病院用地の先行取得について
 - ① 12月議会上程を見送っているが、3月議会上程するかどうかについて
 - (6) 病院建設費の予算計上について
 - ① 予算計上は、平成31年3月議会なのか
 - ② 建設費高騰の予算枠への影響について
 - ③ 土壌汚染調査の必要性に対する認識と実施時期について
 - (7) 病院建設の日程について
 - ① 議案の上程は、平成31年3月議会なのか
 - ② 建設時期は、東京オリンピックの影響を受けられると思われるが、建設が遅延する可能性はないか
建設時期は、平成31年4月～平成33年3月末で、平成33年7月開業となっている
 - (8) 新病院設置条例制定に対するパブリックコメントの日程について
 - ① 実施時期について
 - (9) 近隣市町との連携について

2. 北上哲仁（自治市民クラブ）

質問方法：一問一答制 質問時間：40分

1. セクシャルハラスメント防止について
2. アスベスト被害者救済と今後の対策について
 - (1) アスベスト被害者救済について
 - ① 現在の取り組みについて
 - ② 環境省「石綿ばく露者の健康管理に係る試行調査」参加について
 - (2) アスベスト飛散対策について
 - ① 現在の取り組みについて
 - ② 今後の課題について
3. 社会福祉施設の今後の在り方について
 - (1) 市内の高齢者デイサービス事業の現状について
 - (2) 市立高齢者デイサービスセンターの現状について
 - (3) 市立高齢者デイサービスセンターの設置目的変更について

3. 吉富幸夫（無所属）

質問方法：一問一答制 質問時間：40分

1. 一の鳥居駅のバリアフリー化について
2. 市立川西病院について
 - (1) 構想案を公表する前に行政としてすべきことがあったと考えるが、市の認識について
 - (2) 東谷地域の人たちに病院を存続させる考えについて
 - (3) 川西市総合医療センターの公設が全市民に多大な負担を負わせることについて
 - (4) 東谷地域に働ける環境がなくなることに対する市の見解について

4. 平岡讓（公明党）

質問方法：一問一答制 質問時間：40分

1. 本市における猫の適正管理について

- (1) 本市における猫による迷惑に関する苦情・相談等の状況について
- (2) 本市における猫の適正管理に向けた取り組みについて
- (3) 県動物愛護センターが作成した「猫の適正管理普及推進のためのガイドライン」の活用について
 - ① ガイドラインの所感について
 - ② ガイドラインの活用について

2. 本市における食品ロス削減の取り組みについて

- (1) 食品ロス削減の取り組み状況について
 - ① 事業者に対する取り組み状況について
 - ② 消費者に対する取り組み状況について
 - ③ 教育現場における取り組み状況について
 - ④ フードドライブの取り組み状況について
- (2) 取り組みの課題と今後の方向性について
- (3) 食品ロス削減に関する啓発活動の強化について

5. 加藤仁哉（川西まほろば会）

質問方法：一問一答制 質問時間：20分

1. 川西市のまちづくりについて

- (1) まちづくり協議会の役割について
 - ① まちづくり協議会の現状について
 - ② まちづくり協議会の概要について
 - ③ まちづくり協議会の課題について
 - ④ 大規模団地とまちづくり協議会について
 - ⑤ ふるさと団地再生とまちづくり協議会について
- (2) 地区計画のありかたについて

- ① 地区計画の現状について
- ② 地区計画の概要について
- ③ 地区計画の今後について
- ④ 大規模団地と地区計画について
- ⑤ ふるさと団地再生と地区計画について

6. 多久和 桂子 (明日のかわにし)

質問方法：一括質問一括答弁制 質問時間：30分

- 1. 学校安全協力員について
 - (1) 現在の状況と課題について
 - (2) これからの学校安全協力員のあり方について
 - (3) 子どもの安全を守る市の取り組みについて
- 2. 市民トイレ管理事業の見直しについて
 - (1) 市民トイレに対する状況認識について
 - (2) 市民トイレの利用者の状況について
 - (3) 市民トイレの維持管理者を公募することについて

7. 北野 紀子 (日本共産党議員団)

質問方法：一問一答制 質問時間：40分

- 1. 公共施設における民間活力の導入について
 - (1) 公務の市場化について
 - (2) アウトソーシングを抑制し、直営での充実と必要な職員数を確保することについて
- 2. 市立川西病院の運営について
 - (1) 指定管理者制度導入を考え直すことについて
- 3. 高齢難聴者の「聞こえの支援」を充実することについて
 - (1) 市の健康診査で聴力検査を行うことについて
 - (2) 難聴者の実態把握について

- (3) 公共施設に磁気ループの設置や携帯型磁気ループの貸し出しをすることについて

8. 岡 留美 (連合市民クラブ)

質問方法：一問一答制 質問時間：30分

1. 家庭的養護の充実をめざし、里親家庭への支援を地域から進めることについて

- (1) 法改正に伴い、市が担う役割が明示されたが、その取り組みの進め方について
- (2) 市内の里親家庭の現状と課題の、市としての把握について
- (3) 県や関係機関との連携で、地域での里子、里親家庭の暮らしを支える仕組みをつくることについて。例えば、里親家庭が気軽に相談できる、専門性を持った身近な相談支援体制を構築すること等について
- (4) 例えば里親体験を聞く機会を持つ等、学校、地域、家庭等、市民への周知の積極的、効果的な取り組み策等について

2. 学校における認知症サポーター養成講座の実施、充実について

- (1) 認知症サポーター講座の学校での取り組み状況と、成果に関する分析について
- (2) それを踏まえて、小学校、中学校、それぞれの段階での適切な受講年齢設定や、適切な授業内容を、地域、行政、学校等の協働で作成することについて
- (3) 恒常的、継続的な取り組みとして、年次計画的に取り入れることについて

9. 宮 坂 満貴子 (自治市民クラブ)

質問方法：一問一答制 質問時間：40分

1. 本市のセクシャルマイノリティの取り組みについて

- (1) 職員研修について
- (2) 同性愛者への配慮についての考え方と実践について

- (3) ゲイ、レズビアン、バイセクシャルなどの性的指向に関する相談体制について
- (4) 男女共同参画推進条例及び男女共同参画プランの見直しについて
- 2. 平成27年文科省から通知された「性同一性障害や性的指向・性自認に係る、児童生徒に対するきめ細かな対応等の実施について（教職員向け）周知資料」に関し、本市での取り組み状況について
 - (1) 保育・教育関係者への研修について
 - (2) 児童・生徒、または保護者からの相談体制について
 - (3) 児童・生徒にむけたセクシャルマイノリティ教育の実施について
 - (4) 適切な医療機関との連携について
 - (5) 幼稚園・保育所と学校図書にセクシャルマイノリティ関連の絵本や図書を配置することについて
 - (6) その他学びの環境の中で配慮することについて
- 3. 同性のパートナーシップの環境について
 - (1) 市立病院での入院、手術時、及び市営住宅入居時におけるパートナーシップの現状について
- 4. 市民や事業者に対するセクシャルマイノリティに関する啓発について

10. 鈴木光義（公明党）

質問方法：一問一答制 質問時間：40分

- 1. 道徳の教科化開始に向けて本市の実態と方向性について
 - (1) 道徳教育の目的について
 - (2) 道徳教育の実情について
 - (3) 道徳教育の教科化に伴う評価について
 - (4) これからの道徳教育について
- 2. 小中学校における発達障がい児童生徒の教育について
 - (1) 小中学校における発達障がい児童生徒の現状について
 - (2) これまでの発達障がい児童生徒への指導による成果と課題について
 - (3) 今後の発達障がい児童生徒への効果的な指導について

11. 小山敏明（明日のかわにし）

質問方法：一問一答制 質問時間：40分

1. 子育て支援事業について

- (1) ファミリーサポートセンター事業への依頼件数と協力会員・両方会員の現状認識について
- (2) ファミリーサポート事業の依頼件数と活動実績における課題について
- (3) ファミリーサポートセンター事業課題と今後の展開について
- (4) 休日保育体制の現状と対応について

2. 市役所に弁護士人材採用と活用について

- (1) 市役所窓口で弁護士人材の活用について
- (2) 教育委員会に弁護士人材の活用について

3. 矢間バス停前の排水対策について

- (1) 水路排水の調査結果について
- (2) 排水機能の改善見通しについて

12. 住田由之輔（日本共産党議員団）

質問方法：一問一答制 質問時間：40分

1. 予算編成方針における「収支均衡」と「組織のスリム化」について

- (1) 中期財政運営プランで示された3つの収支改善に向けた取り組みについて
 - ① 「事業の民間化」で公共性が保てるのかについて
 - ② 「公有地売却益」を頼りにするだけの改善策では「福祉の増進」はおぼつかないことについて
- (2) 「機動的な組織体制の構築と人材育成」を図るとした行財政改革について
 - ① 人材育成の基本姿勢について
 - ② 職員の働き方改革について

2. 市立川西病院指定管理者募集要項及び結果について
 - (1) どの医療法人が応募してきたのかについて
 - (2) 「指定管理者募集要項」に様々な制約があり、特定法人が「応募できる」仕組みになっているのではないのかについて
 - (3) 「競争原理」が働かず、「特定法人の政策」が最高の方策になり、ゆるぎない「市立川西病院の医療方向」になってしまっているのではないのかについて
 - (4) 2016年12月に「医療法人協和会理事長名で来た手紙」から、今日までの筋書きがつけられていたのではないのかについて
 - (5) 医療・介護施策の中心的役割を「指定管理者」が担うことになるのではないのかについて
 - (6) 指定管理者が行う業務の内容について
 - (7) 「選定委員会」における、評価基準に基づく評価の公平性をどのように担保するのかについて
3. 176億円の「公費支出」と北部から二次医療機関がなくなることについて
 - (1) 北部急病センター構想がはっきりしない中で「指定管理者の指定」はやるべきではないことについて
 - (2) 北部から二次医療機関がなくなることによって救命にどのような影響が出るのかについて
 - (3) 新名神高速道路上での事故被害者受け入れは市立川西病院・医療センターではできないのかについて
 - (4) 指定管理者による総事業費50%負担について
4. 川西市内から急性期医療病床が大幅に削減されることについて
 - (1) 市立川西病院と指定管理者予定法人の持つ急性期病床はどのように推移するのかについて
 - (2) 市内急病患者を受け入れに変化がどのようにおきるのかについて
 - (3) 市民にとっては安全を確保することに対してマイナス影響になる事について
5. 指定管理者制度における議会のチェックについて
 - (1) 予算決算について
 - (2) 日々の経営や管理について

13. 津田 加代子 (連合市民クラブ)

質問方法：一問一答制 質問時間：40分

1. キセラ川西プラザ内の『こども・若者ステーション』で、立ち上げが予定されている《子育て世代包括支援センター》と《こども・若者総合相談センター》の川西版実施事業について

- (1) 「子育て世代包括支援センター」を『こども・若者ステーション』で立ち上げるねらいについて
 - ① 国が示す新たな方向性、これまでとの違いについて
 - ② 国はなぜ、期限を切って実施するとしているのかについて
 - ③ 市として、妊娠初期から子育て期にわたる「切れ目のない支援」とは具体的には、何だと考えられているのかについて
 - ④ 「妊娠届時」の個々への面接について、どのようにしていこうと計画されているのか、新たな取り組みについて
 - ⑤ 川西市の人口・保健師数・新生児の年間数について
 - ⑥ 保健師数の配置基準について
 - ⑦ 『子育て世代包括支援センター』が果たす役割について
 - ⑧ この機会を得て、川西市として『これだけは是非』と決めておられる取り組みについて
 - ⑨ 保健師の、これまで以上の質・量の向上を求めることについて
 - ⑩ この精神を市役所内で、もっと広めていくための取り組みについて
 - ⑪ 『子育て世代包括支援センター』で関わる、就学前までの子どもとは何歳までとされているのかについて
 - ⑫ 複合施設の「子育て世代包括支援センター」ブースの内装をフィンランドカラーなどで行うことについて
- (2) 『こども・若者総合相談センター』を『こども・若者ステーション』で立ち上げるねらいについて
 - ① ここに設置されていく考え、理念について

- ② こういった考え方・設置目的を、広く市民に周知し、活用させていくことについて
 - ③ 義務教育期間中の支援が必要な生徒に対してのアプローチについて
 - ④ 義務教育終了後の支援を要する若者に対してのアプローチについて
 - ⑤ 就労との結びつきについて
2. 小学校外国語活動・外国語教育のすべての授業に、地域人材の指導者やALTを派遣をすることについて
- (1) 5・6年生の英語教育で、「評価をしていく」ことに対し、委員会の考えについて
 - (2) 専科制を導入する考えについて
 - (3) 地域人材や外国からの指導者（ALT）として、すべての授業時間に配置することについて
 - (4) 市費での必要経費について
 - ① 従来の方法で、全授業にALTと地域人材指導者を配置したとしての必要経費について
 - ② JETプログラムを活用した場合の必要経費について
 - (5) 移行期の3・4年生の外国語活動と5・6年生の外国語教育の授業をどのように組み立ていくのかについて
 - (6) 2020年度実施について、どのような取り組みとなるのかについて
 - (7) 移行期から、学級担任だけではなく、学校全体の教育課程として確立していくことについて
 - (8) 国に対して、市としての意見をあげているのかについて

14. 福 西 勝（自治市民クラブ）

質問方法：一問一答制 質問時間：30分

1. 川西市民の健康寿命について
- (1) 健康寿命の重要性に対する市の認識について
 - (2) 川西市民の平均寿命と健康寿命の年齢差について

(3) 健康寿命の延びを健康政策の評価数値にする考えについて

15. 江見輝男（公明党）

質問方法：一問一答制 質問時間：30分

1. 特殊詐欺被害から高齢者を守る施策について
 - (1) 市内で発生した特殊詐欺被害の状況について
 - (2) 今後の対策について
2. 介護職員の確保について
 - (1) 市内の現状と今後について
 - (2) 今後の対応について

16. 大矢根秀明（公明党）

質問方法：一問一答制 質問時間：30分

1. 新しい住宅セーフティネット制度について
 - (1) 新しい住宅セーフティネット制度の仕組み等の概要について
 - (2) 川西市における住宅問題の実態と課題について
 - (3) 川西市はどのような対応が求められているのか
2. 緊急通報システム事業について
 - (1) 利用者のニーズ調査について
 - (2) 現行システムの評価と課題について
 - (3) 新たな緊急通報システムの検討について